

壱岐高便り

第128号

発行責任者
山口 千樹



携帯
サイトへ

長崎県立壱岐高等学校

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

繫 (きずな)

校長 山口 千樹



こうせつさい

煌雪祭(体育祭、文化祭)のテーマが「繫(きずな)～僕らの未来へ きらめけ雪と虹～」に決まると報告を受けました。「つなぐ」という漢字を書いて、「きずな」と読ませることに少々抵抗感がありますが、漢字の読み方や慣用句の意味は、時代とともに変化するのだと考え直しました。また、核家族化が進んだり、SNSの普及などで人間関係が希薄化したりする今日、つながってきずなをつくることは、とても大切なことだと思い、生徒諸君の意見に賛成したいと思います。

さて、繫(きずな)といえは、先日、東京で開催された「壱岐高東京同窓会」に、学校を代表して出席してきました。この組織は、関東地方に在住する壱岐高校卒業生で構成されており、これまでも本校に対して、のぼりや、テントを寄贈してくださったり、校歌の老松にちなんで松の木を植樹してくださったりしています。(この他、福岡には壱岐高福岡同窓会があります。)

東京同窓会で生徒諸君の活躍の様子をお伝えすると、出席された50人ほどの先輩方は、本当に嬉しそうにされており、今後がんばってほしいと口々におっしゃっていました。

壱岐高校の同窓会ではありませんが、私が知る限り、国内には壱岐出身の方々などで組織する「東京雪州会」「東海壱岐の会」「関西壱岐の会」「福岡壱岐の会」があります。私たちは、どこにいても繫(きずな)で結ばれていると思いたいですね。

高校卒業後の諸君が、まっ先に頼り、甘えることができるのが各地の先輩方です。校内にある、卒業生が残した様々なものに注意を向けて、先輩の気持ちに思いをいたすことも、繫(きずな)の一つになると信じます。

<壱岐高東京同窓会長 副島 清 様(昭和42年卒 東京在住)からのメッセージ>

在校生諸君と卒業生の繫(きずな)

煌雪祭テーマの繫を「きずな」と読ませるとは、在校生諸君のセンスが光ります。東日本大震災復興で絆の文字がたくさん出てまいりました。繫網(つなぎつな)の繫(きずな)は皆の注目でしょう。



※写真中央が副島さん

さて、在校生の諸君、百年以上の歴史の壱岐高は、多くの卒業生を世に送り出して各地で活躍しています。この卒業生と諸君との繫がりはまさしく「繫(きずな)」です。繫は2つ以上のものを繋ぐことで、諸君と卒業生を繋ぐ繫網は各地にある壱岐出身者の集まりです。

関東では東京壱岐雪州会と壱岐高東京同窓会、福岡は福岡壱岐の会、関西は関西壱岐の会、東海は東海壱岐の会が有ります。諸君が卒業し島外へ出た際にはこれらの壱岐出身者の会へ連絡をください。諸君と卒業生、壱岐出身者との繫を結んで行きましょう。

第 3 学 年 よ り

【生徒の皆さんへ】

高総体も終わり、受験体制に入りました。1学期末考査の手応えはどうでしたか。仮評定が算出される重要な考査として、追い込んだ勉強ができましたか。試験は受ける前も勿論大事ですが「受けた後」はもっと大事です。一度間違えた問題は二度と間違えない。それが結果的には「実力」につながります。訂正は提出して先生を満足させるものではありません。自身が間違いを確認し、そして定着させるためのものです。夢のために「作業」ではない試験後の取り組みを期待しています。

【保護者の皆様へ】

朝・放課後の補習、土日の模試とクタクタになりながらも頑張る子ども達に、私たちも励まされています。ご家庭での温かいご支援いつもありがとうございます。今後子ども達の進路実現のために最大限のサポートをして参りますので、ご不明な点はいつでも担任にお問い合わせ下さい。7月には三者面談が行われます。ご多忙の折とは存じますが、ご家庭での様子等、お聞かせ下さい。

第 2 学 年 よ り

今月のテーマは高総体と職場訪問です。

まず「高総体」ですが、2年生は主力学年として、どの部も良い試合をしました。中でも陸上競技部の大久保舞香さん（4組）は、

女子800m決勝で2:21.16のタイムで6位入賞し、北九州地区予選会に進出することができました。おめでとうございます。各部活動では、新キャプテンを中心にした新体制での活動が始まりました。2年生が張り切って運営をしようとしています。お子様への激励をお願いいたします。

また、14日(火)の午後、総合的な学習の時間の一環として、「事業所訪問」を実施いたしました。島内の10事業所にご協力をいただき、職員の方から直接お話を伺える貴重な機会となりました。保護者の皆様のお仕事内容について、よく知らない生徒もいるようです。機会を作り、お話しいただければ職業観の育成、進路意識の高揚につながります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第 1 学 年 よ り

先日の文理選択説明会には、96名ものご参加をいただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様の熱意をあらためて感じました。この会が選択の参考になりましたら幸いです。7月11日(月)から始まる三者面談で最終確認を行いますので、十分ご検討いただきますようお願いいたします。

さて、生徒たちは初めての高総体を終え、部活動では今まで以上に活躍が求められます。3年生の思いや勇姿を目の当たりにし、期することがあるのではないのでしょうか。ご家庭でも学業とあわせて努めるよう励ましをお願いします。

東アジア歴史・中国語 コース

東アジア歴史・中国語コースの日頃の授業の様子をご紹介します。歴史学の授業では、埋蔵文化財センターの学芸員の先生と共に、島内史跡のフィールドワークを行っています。近日では豊臣秀吉が築造させた勝本城や、海賊倭寇の本拠地であった生池城などを訪れました。今後も歴史の現場で得られる感動を重視した授業を展開していきます。



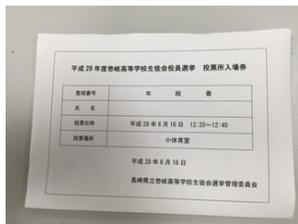
中国語の授業では、一年生は発音の基礎の学習が終わり、簡単な会話ができるようになりました。名前の尋ね方や答え方、挨拶などを二人組で発表することも出来るなど、この2ヶ月で大きな成長を感じています。2・3年生は26日(日)に中国語検定試験を受検しました。それぞれの学習成果が発揮できたのではないのでしょうか。

沓岐高Topics!

「主権者教育」

公職選挙法が改正され、18歳以上の高校生にも選挙権が拡大されました。

本校では主権者教育の一環として、今年度の生徒会総務委員会役員選挙を国政選挙に準じた形式で実施いたしました。



立会演説会の後、生徒たちはおのおの投票所入場券を持ってセミナーハウスに入り、選挙管理委員から投票用紙を受け取りました。

今回は特別に沓岐市選挙管理委員会より本物の記載台と投票箱をお借りしたため、生徒たちは本番さながらの会場で、それぞれ投票



用紙に記入した後、少し神妙な顔で用紙を折り畳み、投票箱に入れていました。

投票した生徒たちは、「ちょっと緊張しました。」



「自分ももうすぐ有権者として選挙に携わることになるのだと実感しました。」「難しいと思っていたけど、投票自体は気負わずにできるんだということがわかりました。」と語っていました。



また、すでに満18歳に達し、選挙権を有する3年生は「今回の参院選の投票に行くつもりです。初めての体験なので楽しみです。」と語ってくれました。

7月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	金	求人受付開始
2	土	★①②③ 高大連携(長大)②③ 公務員校内講習③ インターシップ 事前指導③(PM) 辰ノ島清掃ボランティア
3	日	第4回公務員模試③
4	月	インターンシップ 長崎っ子の心を見つめる教育週間～7/8
5	火	インターンシップ
6	水	インターンシップ 期日前投票
7	木	インターンシップ
8	金	インターンシップ 全国高校野球県予選(～26)
9	土	進研記述③ 進研実力①② インターシップ 事後指導③ 第2回コース交流会
10	日	進研記述(5教)③ 第1回英検二次
11	月	三者面談(短縮)
12	火	三者面談(短縮)
13	水	三者面談(短縮)
14	木	三者面談(短縮)
15	金	三者面談(短縮) 対馬清掃ボランティア(～17)
16	土	★①②③
17	日	公務員無料講習会(福岡)③
18	月	【海の日】 公務員無料講習会(福岡)③
19	火	球技大会
20	水	終了式・大掃除
21	木	夏季補習①②③
22	金	夏季補習①②③☆体験入学(普通コース) 上海中国語研修(～8/5)
23	土	
24	日	
25	月	夏季補習①②③ 合宿結団式①
26	火	夏季補習②③ 学習合宿①(太安閣)
27	水	夏季補習②③ 学習合宿①(太安閣) 英語研修(～8/10) 県吹奏楽コンクール
28	木	夏季補習②③ 学習合宿①(太安閣)
29	金	夏季補習②③ 学習合宿①(太安閣) 合宿結団式③
30	土	学習合宿③(日田)
31	日	学習合宿③(日田)

生徒指導部より

先月の全校集会の際、校長から一通の感謝の手紙が読み上げられました。その内容は、北海道から杵岐に旅行に来られた方の財布を本校生が拾ってくれていた、というものです。その方は杵岐の思い出が憂鬱なものになるところを、この行動が気持ちを晴れやかにしてくれたと非常に感謝なさっていました。あなた方の些細な優しさや気配りが、周囲の方へ大きな影響を与える瞬間がきっとあります。バスの中や、日常生活の中でも、公共の場でスマートフォンを使いながら大声で話していたり、騒いだりするのではなく、周囲への気配りや優しさを忘れずに行動してほしいと思います。その気配りや優しさがマナーを作り、そのマナーを守ることがあなた自身の品性や人間力の向上につながります。

生徒のみなさん、最近の登下校中のバスマナーや日常のスマートフォンのマナーはいかがでしょうか？

生徒会・美化部より

6月16日に、平成28年度生徒会総務委員会選挙が実施されました。今年度は19名の生徒が立候補し、そのうち、委員長・副委員長・会計・書記に立候補した7名の生徒が演説を行いました。同日に選挙管理委員会が開票作業を行い、立候補者19名全員の当選が確定しました。

今回の選挙では、例年になくたくさんの生徒が立候補しました。主体性や積極性が求め

られている昨今の社会において、多くの生徒が積極的に立候補してくれたことに、杵岐高の生徒の頼もしさを感じました。

平成27年度の生徒会総務委員会は「意識改革～受動から能動へ～」とスローガンを掲げ、より主体的に、積極的にさまざまな活動に取り組みました。平成28年度の生徒会総務委員会も平成27年度の生徒の思いを引き継ぎ、より主体的に、より積極的にさまざまな活動に取り組んでほしいと思います。

進路指導部より

すべての杵岐高生にとって7月から8月は進路実現に向けた大切な節目の時期となります。**1年生**は文理選択を決断する時期です。将来にかかわる大事なことですので、ご家庭でお子様を交えて話し合う機会を十分設けてください。また、学習合宿を通して杵岐高生としての学習習慣を身につけてほしいと思います。**2年生**にとっては高校生活の折り返しに差し掛かる時期です。学力の更なる充実と進路意識の向上が求められます。夏の補習を上手に生かして不得意科目の克服に努めるよう激励していただければと思います。大学等のオープンキャンパスへの参加も進路意識の向上につながります。**3年生**の進学についてはこの夏が天王山です。合宿などを通して、悠々と急ぎながらも焦らず基礎固めを行うことが大切です。就職については、学校に求人票が届き始め、公務員試験については出願も始まる時期です。安易に楽な道を選択しないよう強い気持ちで第一志望を貫きましょう。

中国語講師 王佳先生コラム「多彩中国（中国いろいろ）」

～ 上海篇 ～

「中国の窓」と喻えられる上海は2000万人以上の人口を有し、中国の二番目の大都市として世界から注目を集めています。

2010年5月に上海で万国博覧会が開かれ、参加国と地域が史上最多の246に達し、高い評価を得ました。それがきっかけで上海経済により有利な影響をもたらしました。

「上海の玄関」と呼ばれるバンドは租界、昔ながらの風景が残っていて、各国の建築様式が融合した独特の建造物が立ち並んでいるところです。また上海の有名な観光地である豫園は、400年の歴史を持つ江南古典庭園で、園内の楼閣、築山と流泉はいずれも明清時代の中国南部の庭園建築芸術の真髄を現しています。その他、最近外国人の観光客が訪れる新天地はアジアと欧風の文化が入り交じったオリエンタルな雰囲気にあふれる上に、各国のレストランもずらりと並びます。上海へ観光で訪れるならぜひ以上のスポットをお勧めします。

